

# 善徳

七三四一〇〇〇四  
広島市南区宇品神田四一十一一八  
電話 〇八二二五一一六〇二九  
善徳寺

## 歎異抄を読む会

### のご案内

「歎異抄」という本の名前は誰でも耳にした事があるでしょう。

浄土真宗の門徒でなくても、名前だけは知っておられる方が多いと思います。この度、歎異抄を読んでその中味を知りたいという声が門徒さんの中にありまして、九月から歎異抄講座を月一回持つことにいたしました。

歎異抄は、親鸞聖人が書かれたものではありません。親鸞聖人から直接教えを受けた、お弟子さんの唯円が書かれたものだという事になっております。親鸞聖人が亡くなられた後、少しずつ親鸞聖人の教

えと異なることを言い出すものが出て来たので、それをた

だし、親鸞聖人から直接聞いて耳に残っている大切な言葉を伝えようと、やむにやまれぬ思いから書かれたもので

この内容が、親鸞聖人の著された書物よりもはっきりした信仰告白になっているので非常にわかりやすいのです。親鸞聖人の言われる絶対他力というものが、どういふものかを受け取れるようになって

います。ただ、あまりに究極な表現なので、ある面誤解をまねくような言葉も出てきます。たとえば「善人なおもて往生をとぐ、いはんや悪人をや」(善人でも往生することができ

という有名な言葉があります。一般人から考えたら、どうしていい人より悪い人の方が往生できるのか?と

また、唯円に向かつて、「私のいうことに背かないか?」と確認をとった上で、「まず人を千人殺してくれないか?そうしたら往生は確かなものになるだろう」と

唯円が驚いて「聖人の仰せではありませんが、私には一人として殺すことなどできるとは思えません」と申し上げたところ、「それでは

のか」と言われました。続けて「これでわかるだろう。どんなことでも自分の思い通りになるなら、私が言うとおりにすぐに殺すことができるはずだ。けれども、思い通りに殺す縁がないから一人も殺さないだけである。自分の心がよい

から殺さないわけではない。また、殺すつもりがなくても百人あるいは千人の人を殺すこともあるだろう」と言われ

蓮如上人はこのような言葉から悪いことをしてもいいのだと誤解されることを案じて写本の最後に、歎異抄は大切な書物ではあるが、理解の浅い者には見せてはいけな

九月から、この本を少しずつ読みながら、浄土真宗の真髓を理解していきたいと思

下記のように行いますのでどうぞご参加下さい。

## 行事案内

### 常朝時

毎朝七時より八時まで  
正信偈勤行と經典解説

現在石内晶子著「親鸞聖人のお手紙」音読中

### 歎異抄を読む会

九月一日(毎月第一金曜日)  
午後一時半より三時

歎異抄を読みながら内容を解説し、疑問を話し合います

◎テキスト「歎異抄」  
本願寺出版社八八〇円

(お持ちでない方は注文します)のでお知らせ下さい

参加費 五百円

## 原爆忌法要

八月三日(木) 昼席一時

講師 呉市阿賀 称名寺 南 秀和 先生

尚、八月二日水午後一時よりおみがきを行います。お手すきの方はお手伝い下さい。

善徳寺第三世住職繼職法要

決算報告

昨年十月には皆様のご協力により、善徳寺第三世住職繼職法要を無事勤めることができました。改めて御礼申し上げます。

大変遅くなりましたが、法要の決算を総代の皆様にご承認いただきましたので、左記のようにお知らせいたします。

収入の部 (単位円)

寄付金(門信徒より) 五、一七三、〇〇〇  
 (善徳寺仏教婦人会より) 一、五〇〇、〇〇〇  
 稚児行列参加者申込金 一三、五〇〇〇

御祝 一、二二三、〇〇〇  
 善徳寺名入り式章買い上げ金 二四、〇〇〇  
 祝賀会会費 五一、〇〇〇  
 合計 八、一九六、〇〇〇

支出の部

【法要支出】  
 会議費 六一、一一四  
 内陣お供落雁 七七、七〇〇  
 法要出勤僧侶、講師御布施

一、九一〇、〇〇〇  
 宇品東会館会場費 一七、四〇〇

会場設営費(法要パンフレット、表彰状等) 一、三九三、三三九  
 記念品代(法要出勤僧侶、参拝者、稚児、表彰者、役員他) 一、九五〇、六〇〇  
 昼食、祝賀会等食事代 五七五、六五八  
 写真代 七五、〇〇〇  
 通信費 二九、五六八  
 計 六、〇九一、三六九

【修繕費支出】

内陣金箔張替 一、四八七、〇九〇  
 絨毯張替 八四八、三六九  
 一階流し台修理 五二、八〇〇  
 大広間襖張替 一三五、三〇〇  
 計 二、五三三、五五九  
 支出合計 八、六一四、九二八

収入より支出を差し引きした不足分四一八、九二八円は、善徳寺会計より支出しました。有難うございました。

本山親鸞聖人誕生八五〇年  
 立教開宗八百年  
 慶讃法要参拝報告

去る四月二七日・二八日の広陵東組の団体参拝に、善徳寺から八名参加しました。まず親鸞展を見学しましたが、親鸞伝絵や聖人真跡のお手紙など貴重な宝物を見ることができました。その後全国から集まった人々と共に御影堂での法要に参拝しました。翌日は堺別院、利晶の杜を見学して有意義な旅でした。



親鸞聖人御誕生850年 立教開宗800年慶讃法要 参拝記念

令和四年度善徳寺  
 仏教婦人会会計報告

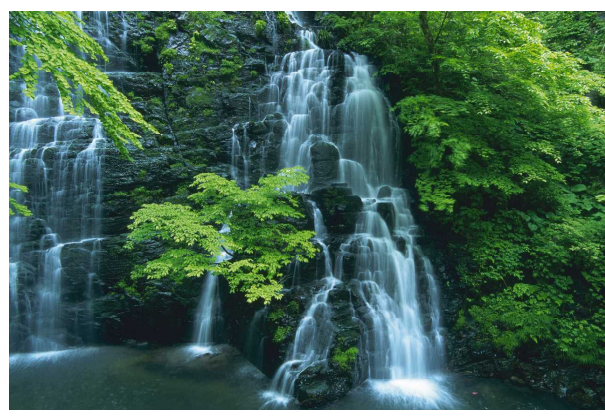
収入の部  
 前期繰越金 六四五、〇四八  
 受取利息 六  
 婦人会会費 一〇四、五〇〇  
 ダーナ献金 三三、一〇〇  
 合計 七八二、六五四

支出の部  
 前任職三回忌お供 三〇、〇〇〇  
 香典代 三、〇〇〇  
 (組) 連盟費 九、〇〇〇  
 (組) 総会参加費五、〇〇〇  
 (組) 報恩講参加費 五、〇〇〇  
 (組) 研修会参加費 五、〇〇〇  
 ダーナ献金 三〇、〇〇〇  
 振込手数料 一一〇  
 合計 七三、六一〇

繰越金 七〇九、〇四四円  
 以上

敬 弔

お浄土に参られた方を謹んでお知らせ致します  
 五月十七日寂 神田五丁目  
 新川幸子様 行年九〇才  
 五月十七日寂 海岸一丁目  
 黄 秀夫様 行年八十一才



◎次回法座予定  
 秋季永代経法要  
 日時 十月十二日・十三日  
 講師 江田島市 海谷真之先生

〒 七三四一〇〇〇四  
 広島市南区宇品神田四丁目十一一八  
 宗教法人 善徳寺

「善徳」年七回発行  
 護持会員には毎回配布  
 ホームページ「宇品善徳寺」